



Press Release

公益財団法人 JR 西日本あんしん社会財団
〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目 4-24
TEL 06-6375-3202 FAX 06-6375-3229

平成29年度

いのちのセミナー
開催のお知らせ

連続講座

『いのち』
を考える



いのちのセミナー

統合して開催

平成29年度

いのちのセミナー

～いのちを見つめて いまを生きる～

受講機会
を拡大！ 年4回募集⇒8回に
募集定員が倍増

当財団のセミナーで初めて
講演される講師ばかりです

【連続講座『いのち』を考える】（※平成28年度で終了）

- ・平成24年度から5年間で13回開催（年間2期または3期）。のべ94名の講師が登壇
- ・6週連続の共通サブテーマを設定し、死や悲嘆・グリーフケアといった題材を中心にとりあげ、「いのち」に焦点を当てた連続講座を開催

【いのちのセミナー】

- ・平成22年度から毎年1回開催。7年間で7名の講師が登壇
- ・「いのち」をテーマに、自らを見つめ考える機会を広く提供する場として講演会を開催
- ・収容人員の多い会場を使用

【新・いのちのセミナー】

- ・募集機会を年4回から8回に拡大し、より多くの方が受講できるように
- ・各講演別に募集を行い、聴きたい講師の講演を選べるように
- ・収容人員の多い会場も活用し、平成29年度の募集定員は前年から倍増（計2,240名→4,480名に）
- ・年度共通のテーマを設定。平成29年度のテーマは「いのちを見つめて いまを生きる」



<p>第 1 回 平成 29 年 5 月 28 日 (日) 岸見 一郎 哲学者</p>		<p>別紙 2 をご参照ください。</p>
<p>第 2 回 平成 29 年 6 月 23 日 (金) 西村 元一 金沢赤十字病院副院長 石川県医師会理事 NPO がんとむきあう会代表</p>		<p>昭和 33 年金沢市生まれ。昭和 58 年金沢大学医学部卒業、金沢大学医学部第二外科入局。平成 4 年金沢大学医学部助手。平成 17 年金沢大学附属病院講師。平成 18 年同病院臨床教授。平成 20 年金沢赤十字病院外科部長。平成 21 年同病院副院長。</p> <p>西村元一先生は、平成 29 年 5 月 31 日に亡くなりました。とても悲しく残念です。心からご冥福をお祈りいたします。</p>
<p>第 3 回 平成 29 年 8 月 18 日 (金) 釈 徹宗 相愛大学教授 如来寺住職 NPO 法人リライフ代表</p>		<p>昭和 36 年大阪府生まれ。相愛大学人文学部教授。博士(学術)。日本宗教学会評議員。日本仏教学会理事。浄土真宗本願寺派如来寺住職。NPO 法人リライフ代表。宗教思想や宗教文化の領域において、比較研究や学際研究を行う。著書に『ブッダの伝道者たち』『死では終わらない物語について書こうと思う』など。</p>
<p>第 4 回 平成 29 年 10 月 6 日 (金) 若松 英輔 批評家 随筆家</p>		<p>昭和 43 年生まれ。慶應義塾大学文学部仏文科卒業。平成 19 年「越知保夫とその時代 求道の文学」にて、三田文学新人賞を受賞。平成 28 年『叡知の詩学 小林秀雄と井筒俊彦』にて、西脇順三郎学術賞を受賞。著書に『イエス伝』『魂にふれる 大震災と、生きている死者』『生きる哲学』『霊性の哲学』『生きていくうえで、かけがえのないこと』『言葉の贈り物』など多数。</p>
<p>第 5 回 平成 29 年 10 月 27 日 (金) 本郷 由美子 大阪教育大学附属池田小児童殺傷事件被害者遺族 精神対話士</p>		<p>平成 13 年、大阪教育大学附属池田小学校児童殺傷事件で当時 7 歳の愛娘を亡くす。平成 17 年、精神対話士の資格を取得、アウトリーチの心の支援を始める。平成 23 年、東日本大震災被災者支援「がんばろう日本倶楽部」で子どもたちの支援活動に携わる。平成 26 年から東京都内にある被災者避難住宅にて被災者のこころのケアに従事。著書に『虹とひまわりの娘』など。</p>
<p>第 6 回 平成 29 年 11 月 24 日 (金) 川島 実 医師 華嚴宗僧侶</p>		<p>昭和 49 年京都府生まれ。京都大学医学部在学中にボクシングでプロデビューし、平成 12 年度西日本新人王。京都大学卒業、プロボクサー引退後、自給自足を目指して山奥で暮らした時に僻地医療と出会い、その後も居を転々としながら救急、地域医療を学ぶ。平成 23 年、東日本大震災をきっかけに気仙沼市立本吉病院院長。被災地で在宅診療を軸に地域医療を再建する。その後、東大寺で得度し、奈良でフリーの医師として暮らしている。</p>
<p>第 7 回 平成 30 年 1 月 12 日 (金) 佐々木 慈瞳 音羽山観音寺副住職</p>		<p>中央大学卒業、早稲田大学大学院人間科学研究科修了。中央大学の事務局で 10 年間勤務の後、高野山真言宗と融通念仏宗で得度し、音羽山観音寺副住職となる。その他、奈良県教育委員会スクールカウンセラー、奈良県総合医療センターがんサポートチーム心理士、西奈良中央病院緩和ケア病棟臨床宗教師として活動している。東北大学大学院の臨床宗教師研修 2 期生。</p>
<p>第 8 回 平成 30 年 3 月 4 日 (日) 名越 康文 精神科医 相愛大学客員教授 高野山大学客員教授</p>		<p>昭和 35 年奈良県生まれ。近畿大学医学部卒業後、大阪府立中宮病院 (現：大阪府立精神医療センター) にて、精神科救急病棟の設立、責任者を経て、平成 11 年に同病院を退職。その後も臨床に携わる一方で、テレビ・ラジオでコメンテーター、映画評論など様々な分野で活躍中。専門は思春期精神医学、精神療法。</p>

平成29年度
第1回

いのちのセミナー

～いのちを見つめていまを生きる～

- 1 日 時 平成29年5月28日(日) 13:30～15:00 ※13:00 開場
- 2 会 場 松下IMPホール (JR・京阪 京橋駅より徒歩5分)
- 3 プログラム ○主催者挨拶
JR西日本あんしん社会財団 理事長 佐々木 隆之 (ささき たかゆき)
- 講演 (敬称略)

「よく生きるということ」～「いのち」の価値～

岸見 一郎 哲学者

(講師プロフィール)

昭和31年京都生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程満期退学(西洋哲学史専攻)。専門の哲学に並行して、アドラー心理学を研究。京都教育大学教育学部、甲南大学文学部、奈良女子大学文学部非常勤講師などを経て、現在、京都聖カタリナ高等学校看護専攻科(心理学)非常勤講師。

■ 著書

- ・『嫌われる勇気』(古賀史健と共著、ダイヤモンド社)
- ・『幸せになる勇気』(古賀史健と共著、ダイヤモンド社)
- ・『生きづらさからの脱却 アドラーに学ぶ』(筑摩書房)
- ・『アドラー 人生を生き抜く心理学』(NHK出版) など、多数。

■ 訳書

- ・アルフレッド・アドラー『人生の意味の心理学』(アルテ)
- ・プラトン『ティマイオス・クリティアス』(白澤社) など、多数。



- 4 主 催 等 主催/公益財団法人JR西日本あんしん社会財団
協力/西日本旅客鉄道株式会社
- 5 定 員 800名(参加無料)
※事前のご応募が必要です。
※応募者多数の場合は抽選とし、当選者の発表は参加証の発送(5月中旬予定)をもって代えさせていただきます。
※当日は、参加証をお持ちの方のみ入場していただけます。
- 6 応募方法 ホームページ (<http://jrw-relief-f.or.jp/>) からご応募ください。
※ハガキでもご応募いただけます。「第1回いのちのセミナー受講希望」と明記の上、参加される方の氏名・フリガナ・郵便番号・住所・電話番号を記載し、下記の宛先へお送りください。
〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号 JR西日本あんしん社会財団
※1名様1回(ハガキは1枚)限りのご応募とさせていただきます。また、1回に2名様以上でのご応募はお受けできかねますので、あらかじめご了承ください。
- 7 応募締切 平成29年4月21日(金) ※ハガキの場合は必着
- 8 そ の 他 報道関係者用の座席をご用意いたします。取材をご希望の場合は、5月12日(金)17:00までに当財団までご連絡いただきますようお願いいたします。(TEL:06-6375-3202)
なお、インタビューなど、講演とは別の時間を必要とする場合は、講演者側と調整のうえ回答させていただきます。
セミナーの概要は、ホームページ (<http://jrw-relief-f.or.jp/>) でもご覧いただけます。